

令和5年度 三方小学校スクールプラン

【学校教育目標】

仲間と共に 夢に向かって 自ら行動する子どもの育成
～自立と共生の基礎を培う～

○めざす学校像

- 「子どもが通いたくなる学校、保護者や地域が通わせたい学校」
- ・すべての児童が、毎日元気に登校して、学びたいと思う学校
 - ・全教職員が協働して、どの児童にも情熱を注いでいくことができる学校
 - ・保護者・地域と連携し、保護者や地域から信頼される学校

○めざす児童像

- ・自分や相手を大切にできる子
- ・よく考え、自ら意欲的に学ぶ子
- ・目標に向かって、ねばり強くがんばれる子
- ・健康で、常に前向きに行動できる子
- ・ふるさとが大好きな子

【重点目標及び具体的取組】

【学力向上】

- 「自ら考えをもち、ともに学び合う子の育成」
- ◎主体的で対話的な深い学びの推進
 - 家庭学習・読書活動の充実

- ・自分の考えを持ち、伝え合い、高め合う指導法の工夫に努める。
- ・ICT機器を効果的に活用し、よく分かり、楽しい授業の工夫に努める。
- ・保護者と協力し、家庭学習や読書活動の充実を図る。

【豊かな心情】

- 「互いを認め合い高め合える子の育成」
- ◎元気な挨拶と創造的協働活動の充実
 - 人権教育、児童会活動の充実

- ・児童会活動や学校行事において、児童が主体的・創造的に活動できる場を設定し、多様な意見を互いに尊重しながら協働できるようにする。
- ・人権教育、道徳教育の充実を図り、命の大切さや個性の尊重の精神を育てる。
- ・個に応じた支援体制を整備し、いじめや不登校の未然防止に努める。

【体づくり】

- 「自分の健康について考え行動する子の育成」
- ◎望ましい生活習慣の育成
 - 進んで体を動かす子の育成

- ・身体を動かす遊びや運動をするよう積極的に声掛けしたり、みんなで遊ぶ時間を多く設けたりする。
- ・委員会（総務・体育等）活動で、楽しく運動できる企画を設ける。
- ・健康な体と心作りの講習会を行い、保護者への啓発を図る。
- ・就寝1時間前にネット利用をやめられたか定期的にチェックし、適切な利用について意識づける。

【数値目標】

- ・授業がよくわかると答える児童 (95%以上)
- ・授業に主体的に取り組んでいる児童 (95%以上)
- ・進んで本を読む児童 (95%以上)

- ・学校へ通うのが楽しいと感じる児童 (90%以上)
- ・みんなで何かをするのが楽しいと答える児童 (90%以上)
- ・進んで挨拶ができる児童 (80%以上)

- ・就寝時刻の1時間前にはネット利用をやめることができる児童 (80%以上)
- ・休み時間に身体を動かす遊びや運動ができる児童 (90%以上)

【今年度力点を置くその他の内容】

【開かれた学校作り】

- 三方地域と明倫地域の保護者・地域の思いや願いを受け止めた学校運営の推進
- 三方地域・明倫地域の資源（人・物・場所・伝統行事等）を生かした『ふるさと学習』の推進
- 保護者・地域に対する積極的な情報発信（各種通信、ホームページ、ブログ、動画配信 etc）

【業務改善のための取組】

- 勤務時間の弾力化
- 計画的に年休を取得できるシステムの構築
- 教材共有化の推進
- 業務推進日の設定